

MIX 技術士交流会（第 20 回・CPD 対応）

◆福島第一原発の中間貯蔵施設を巡って◆
～福島環境再生事業から考えるエネルギー政策～



中間貯蔵施設では、除去土壌の受け入れから保管、安全管理の仕組みまで、日々膨大な作業が続いています。

今回は、中間貯蔵施設および保管エリアの実際の運用を見学します。復興の基盤を支える現場がどのように動いているのか、数字や資料だけでは分からない“リアル”を体感できます。

福島環境再生事業を深く知ることは、日本のエネルギーの未来を考える機会ではないでしょうか。

■ 主催： 公益社団法人日本技術士会 神奈川県支部

■ 日時・場所：

集合日時： 2027 年 2 月 20 日（土） 8：15～8：30（受付）

横浜市内から貸切バスでの往復を予定しています（申込人数が 35 名に満たない場合、中間貯蔵事業情報センターに現地集合（常磐線大野駅より徒歩 7 分）に変更します。2027 年 1 月 25 日までにお知らせします）。

貸切バスの乗車場所にて受付を行います。

集合場所： 天理ビル前（裏面案内図参照、横浜市西区北幸 1 丁目 4 番 1 号）

見学日時： 2027 年 2 月 20 日（土） 14：00～16：30（CPD 2.5h）

見学会： 中間貯蔵・環境安全事業株式会社

中間貯蔵施設・中間貯蔵事業情報センター（福島第一原子力発電所 隣接）
（福島県双葉郡大熊町大字下野上字大野 1 1 6 番 5）

https://infocenter.jesconet.co.jp/observe_storage.html

解散： 天理ビル前 20：30（予定）

■ 講座概要：○開会挨拶：神奈川県支部 MIX 小委員会委員長 林田充司
（14：00～14：05）

○見学会： 1) 中間貯蔵施設 大熊町コース

コース見学・福島第一原子力発電所の展望・放射線の測定体験

（14：05～16：00）

2) 中間貯蔵事業情報センター

（16：00～16：25）

○閉会挨拶：神奈川県支部 MIX 小委員会委員長 林田充司
（16：25～16：30）

■ 定員： 定員 40 名（先着順）

本行事は、会場参加のみでの開催です。

■ 参加費： 正／準会員 参加費 2,000 円＋貸切バス代 13,000 円（合計 15,000 円）

未入会／一般の方 参加費 3,000 円＋貸切バス代 13,000 円（合計 16,000 円）

（2027 年 1 月 17 日以降のキャンセルはお受けできません）

貸切バス代は銀行振込にてお願いします。振込口座は 2027 年 1 月 25 日までにお知らせいたします。

ご参考 品川－大野間 往復 15,220 円（特急料金含む）

■ 申込方法・申込締切：

- ・ 会員／準会員 日本技術士会 HP「行事予定」から
<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>
- ・ 未入会技術士／一般の方
以下のリンクから必要事項をご記入ください。
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScS7AOaFithm3HH1d3LR4GMZtWOkj8XyxrDdaaAEEGfyvDyQA/viewform?usp=dialog>
- ・ 締切日 2027年 1月16日土曜日

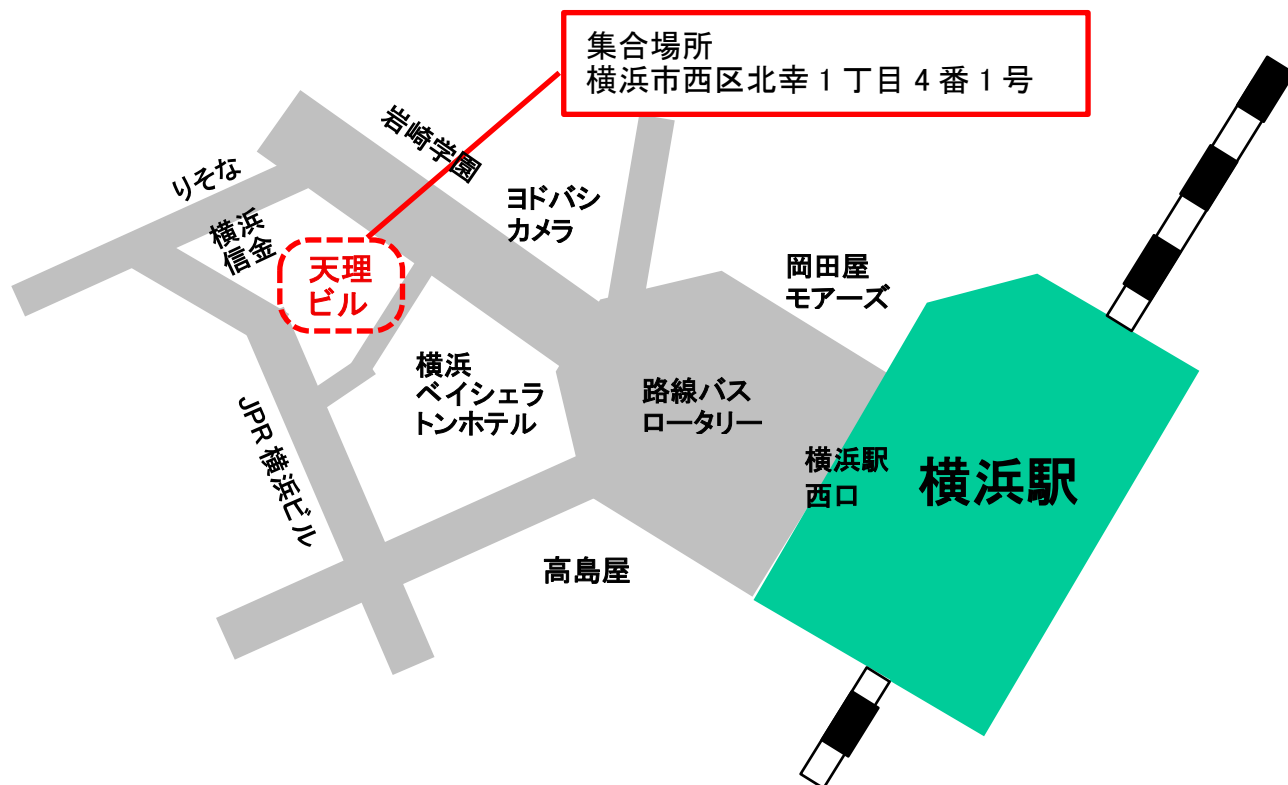
■ 問合せ先： 公益社団法人日本技術士会 神奈川県支部 事務局

E-mail: mix01@kanagawa-engineer.org

TEL 045-210-0337、FAX 045-210-0338

- ★帰還困難区域立入りにあたり本人確認を行いますので、公的機関が発行した顔写真付きの身分証（運転免許証等）をご持参ください。申込時の氏名（日本技術士会会員の場合、日本技術士会への登録氏名）と身分証に相違がある場合は入場できません（例、身分証の姓が異なっている等）。
- ★見学の際は、動きやすい服装・靴（スニーカー等）での参加をお願いします。サンダル・ハイヒールはご遠慮ください。
- ★見学中は、車内での水分補給は可能ですが、食事や喫煙はご遠慮ください。
- ★見学中に降車した場合は、靴底などのスクリーニング（放射性物質による表面汚染検査）を実施します。
- ★申込書にご記入いただいた個人情報は MIX 技術士交流会の運営以外に使用いたしません。
- ★感染症流行の状況により、手指消毒とマスクの着用をお願いする場合があります。皆様のご協力をお願いします。

集合場所案内図



●横浜駅（JR東海道本線・京浜東北線・京急本線・東急東横線・相鉄本線） 徒歩8分

[以上]